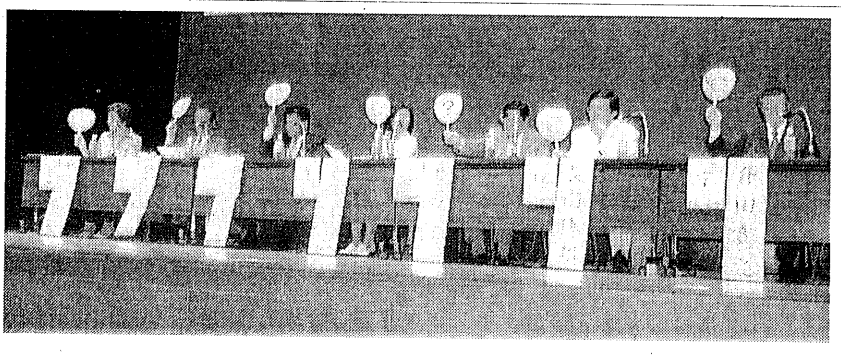
予定7氏、顔そろえ熱弁

浦安で公開討論会 抜き打ち質疑も



コーディネーターの質問に、立候補予定者はうちわで意思表示をした＝浦安市文化会館で

うず 2001 参院選

7月に予定されている参院選千葉選挙区（改選数2）に立候補を表明している7氏が一堂に会した初めての公開討論会が23日、浦安市文化会館であった。市民グループ「市川・浦安で公開討論会を開催する会」が主催した。「○」「×」などで答える質問を受けたりしながら、3時間ほどにわたって、約230人の聴衆に政策を訴えた。

参加したのは、自民党の倉田寛之(63)、民主党の今泉昭(66)、共産党の中嶋誠(52)、自由党の岡島一正(43)、自由連合の中上由美子(37)、新社会党の長南博邦(53)、無所属で社民党推薦の星野智子(31)の7氏。事前に知らされていない10の質問に、「○」「×」「?」が記されたうちわを掲げて即答し、補足説明をした。

羽田国際化について補足説明をしたのは3氏。「?」とした倉田氏は「羽田、成田双方の関係者の協議が行われつつある。同時に成田の完全化も求めているから」と語った。今泉氏は「成田、羽田に加え、首都圏第3空港をつくらないと国際化の流れの中では無理がある」。羽田国際化に賛成とした岡島氏は「成田問題を解決したうえで、羽田の利便性からみて国際化すべきだ」と話した。

また、教科書問題について倉田氏は「読む方それぞれが判断すべきだ」。中上氏は「つくる会の教科書についてはいいのか、悪いのかわからない」などとした。

このほか、中嶋氏は「農業に本格的に力を入れ、自給率問題に全力を挙げる」。長南氏は「大臣になるにはまず当選しないといけないから『?』。ほかの問題は結論がはっきりしている」。星野氏は「原発の建設は、未来世代に責任を持てるかを判断基準とすべきで、原発からの脱却が必要」などと説明した。

■■立候補予定7氏の回答■■

	倉田	今泉	中嶋	岡島	中上	長南	星野
①IT	○	○	?	○	○	○	○
②空港	?	?	?	○	○	×	×
③食糧	○	○	○	○	○	○	○
④大臣	?	?	?	?	○	?	○
⑤エネルギー	○	?	×	×	?	×	×
⑥歴史	?	?	×	?	?	×	×
⑦結婚	?	○	○	○	○	○	○
⑧憲法	○	?	×	○	×	×	×
⑨選挙	○	×	×	×	?	×	×
⑩環境	○	○	○	○	?	○	○

【回答】 ○は「はい」、×は「いいえ」、?は「どちらとも言えない、わからないなど」。

【質問】 ①パソコンが使える②羽田国際化には賛成である③日本の食糧自給率を上げるべきだ④ぜひ大臣になりたい⑤これからも原発建設は必要だ⑥「新しい歴史教科書をつくる会」のつくった教科書はよい教科書だ⑦夫婦別姓に賛成だ⑧憲法9条は改めるべきだ⑨今回の選挙に導入された非拘束名簿式はよい方法だ⑩日本は京都議定書を早急に批准すべきだ。